

第14回 ALL JAPAN ナチュラルチーズコンテスト開催概要



1. 開催主旨

- (1) 日本人の嗜好にあったチーズの製造や、わが国の気候風土にあった独自のナチュラルチーズ文化を創造し、今後の生乳需要拡大を図る。
- (2) 国産ナチュラルチーズに対する専門家等によるアドバイス、ユーザーからの意見等を聞く機会を設けることにより、国産ナチュラルチーズの製造技術向上を図る。
- (3) ユーザーへの国産ナチュラルチーズの紹介の場を設けることにより、販路拡大を図る。

2. 主 催

一般社団法人 中央酪農会議

※国産乳製品等競争力強化対策事業(国産チーズ競争力支援対策事業)を活用

3. 後 援

農林水産省

独立行政法人農畜産業振興機構

一般社団法人 J ミルク

一般社団法人日本乳業協会

公益財団法人日本乳業技術協会

特定非営利活動法人チーズプロフェッショナル協会

4. 開催日

令和5年10月25日(水) 一次審査

令和5年10月26日(木) 二次・最終審査、表彰式、展示試食会 等

5. 開催会場

ホテルメトロポリタン エドモント (東京都千代田区飯田橋3丁目10番8号)

6. プログラム(予定) ※内容及び時間は変更となる場合がございます。

(1) 令和5年10月25日(水)

- | | |
|-------------------|----------------|
| ① 一次審査(非公開) | 11時00分から15時30分 |
| ② トライアル部門の審査(非公開) | 11時00分から15時30分 |

(2) 令和5年10月26日(木)

- | | |
|-----------------------------|-----------------------|
| ① 二次審査(非公開) | 12時30分から13時30分 |
| ② <u>最終審査・表彰式(一般・WEB公開)</u> | <u>14時00分から16時00分</u> |
| ③ <u>展示試食会(一般公開)</u> | <u>16時00分から18時30分</u> |
| ④ <u>高嶺のなでしこライブパフォーマンス</u> | <u>17時00分から17時30分</u> |

7. 部 門（部門とカテゴリーの一覧） ※詳細は別紙「部門／カテゴリーについて」参照

部門	カテゴリー
①フレッシュ	(1) フレッシュ (2) フレッシュ バラエティ
②パスタフィラータ	(1) パスタフィラータ フレッシュ (2) パスタフィラータ バラエティ (3) パスタフィラータ 熟成
③ソフト	(1) ソフト
④白カビ	(1) 白カビ (2) 白カビ バラエティ
⑤ウォッシュ	(1) ウォッシュ (2) ウォッシュ バラエティ
⑥青カビ	(1) 青カビ (2) 青カビ バラエティ
⑦シェーヴル	(1) シェーヴル (2) シェーヴル バラエティ
⑧ハード熟成3カ月未満	(1) ハード熟成3カ月未満 (2) ハード熟成3カ月未満 バラエティ
⑨ハード熟成6カ月未満	(1) ハード熟成6カ月未満 (2) ハード熟成6カ月未満 バラエティ
⑩ハード熟成6カ月以上	(1) ハード熟成6カ月以上 (2) ハード熟成6カ月以上 バラエティ
⑪ホエイ	(1) フレッシュ リコッタ (2) リコッタ バラエティ
⑫トライアル	※トライアル部門のカテゴリー分類はなし

※最終のカテゴリー分けは、出品数等により、審査員長が行う。

8. 出品対象

(1) 出品対象者

現在、乳製品製造業の営業許可を取得し、国産ナチュラルチーズを自社で一貫して製造し、販売（小売）している者。

(2) 審査対象アイテム

- ① 国産のナチュラルチーズであること。
- ② 「第14回 ALL JAPAN ナチュラルチーズコンテスト エントリー用紙」により、期日までに申込があったアイテムであること。
- ③ 7の部門①～⑩の出品アイテムは、販売期間が3カ月以上で、応募時点において販売していること。なお、ハード部門に出品するアイテムは、令和4年10月1日以前から販売していること。
- ④ 7の部門⑫の出品アイテムは、未発売（試作含む）、または販売期間が1年以内のものとする。なお、同じアイテムを「①～⑩」の部門へ出品することはできない。

(3) 出品数量

- ① フレッシュ、パスタフィラータ、ソフト、白カビ、ウォッシュ、シェーヴル、ホエイ部門
同一ロットの個包装された製品の重量により以下の数量とする。

ただし、カット包装する製品はホールでの出品も可とし、製品重量により以下の数量とする。

600g未満	10個	500g未満	3個
1000g未満	8個	1kg未満	2個
3000g未満	6個	1kg以上	1個

※2kgのブリーの場合、半分(1kg)以上を出品。2kg丸ごとでも可。

- ② 青カビ、ハード系(熟成3カ月未満、熟成6カ月未満、熟成6カ月以上)部門
ホールの状態で出品することを必須とし、製品重量により以下の数量とする。

ただし、1ホールで20kg以上の場合は、半分(10kg)以上での出品も可とする。

3000g未満	6個	1kg未満	2個
5000g未満	3個	1kg以上	1個

- ③ トライアル

上記に準ずるものとする。

(4) 審査からの除外

以下に該当する場合は、審査から除外する。

- ① 出品するアイテムが同一製造ロットでないことが明らかな場合。
- ② ホール以外のブロック状で出品する場合に、テスター(トライヤー)を差し込んだ形跡が認められた場合。
- ③ ホールの状態での出品が必須のアイテムが、その状態で出品されない場合。
- ④ 指定された数量と異なる場合。
- ⑤ 7の部門①～⑪に出品するアイテムが未発売、又は販売を終了している場合。

(5) 出品数

- ① 1出品者の出品数は、3カテゴリーまでとする。
- ② 1カテゴリーに対し1アイテムのみとする。
- ③ 過去の受賞作品の出品も可能とする。

9. 賞の種類(予定)

- (1) 7の部門①～⑪のアイテム

優秀賞(20アイテム)、金賞(6アイテム)、部門賞(11アイテム) 他

- (2) 7の部門⑫のアイテム

ベスト・トライアル賞(1アイテム)。ただし、該当なしの場合もある。

10. 審査内容(評価基準)

- (1) 7の部門①～⑪アイテム

外観、色調、組織、風味の各項目により行う。

- (2) 7の部門⑫アイテム(トライアル)

外観、色調、組織、風味の各項目の他、エントリーシートに記載された、製品コンセプト等の内容も含め、審査を行う。

1 1. 審査方法（予定）

（1）7の部門①～⑩のアイテム

1）一次審査

- ① 審査員8名が4班（2名／班）に分かれ、担当部門を審査。
- ② 「優秀賞」以上となる30アイテムを選出。そのうち20アイテムは二次審査へ選出。

2）二次審査

- ① 審査員9名により審査。
- ② 20アイテムの中から、「金賞」以上となる10アイテムを選出。
※審査員長が立会。

3）最終審査

- ① 審査員9名により審査。
- ② 10アイテムの中から選出された9アイテムから、上位3アイテム（三賞）を選出。

4）審査員特別賞の選出

審査員長が最終審査に選出されたチーズのうち、三賞以外の6アイテムから1アイテムを選出。

5）部門賞の選出

「優秀賞」以上のアイテムから、各部門1アイテムを選出。

（2）7の部門⑪のアイテム（トライアル）

- ① 審査員4名により審査。
- ② 1アイテムを選出。ただし、該当なし（選出なし）の場合もある。

1 2. 審査員

ナチュラルチーズの専門家及びチーズに造詣の深い著名人（学術、料理、販売、コンサルタント等）を選任する。

1 3. 受賞ロゴマークの使用について

- （1）受賞者は受賞製品のパッケージ及び各種宣伝ツール内に「受賞ロゴマーク」を使用することができる。ただし、当該ロゴマークの使用可能期間は、最長2年間（2025年12月末迄）とする。

【過去の受賞製品のロゴマーク使用可能期間】

- ① 第13回 ALL JAPAN ナチュラルチーズコンテストの全受賞製品…2023年12月末迄。
- ② 上記以前は、ロゴマークは使用できません。

- （2）シリーズ商品の場合でも、ロゴマークを利用できるのは当該コンテストの受賞製品のみとする。

- （3）受賞者が以下のような不正な使用を行った場合、ロゴマーク使用の取り消し、停止等の措置をとるものとする。

- 受賞製品以外にロゴマークを使用した場合
- 主催者の承諾を得ず無断でロゴマークを使用した場合

- 購買者、消費者の誤解を招きやすいロゴマークを使用した場合
 - ロゴマークの使用可能期間を超過してロゴマークを使用した場合
- ※その他詳細に関しては、受賞後に配布する使用規程の記載を参照のこと

(4) 本賞の登録商標、関連名称、ロゴ及び画像に関する商標権は、中央酪農会議に帰属するものである。

14. 展示試食会

最終審査及び表彰式終了後、隣接会場にて、展示試食会を開催する。

(1) 出展対象者

コンテスト出品者（工房）とする。

(2) 出展アイテム

- ① コンテストへの出品アイテムは、ご出展をお願いします。
- ② コンテストへ出品しないチーズも出展可能です。

(3) 出展ブースの設置

- ① コンテストにご出品のうえ、コンテスト出品チーズと別に展示試食会用のチーズを準備し会場で立会される場合は、当該工房の展示ブースを設置する。
- ② 出品者（工房）がブースを設けない（立会しない）場合、コンテストへ出品されたチーズは、1カ所にまとめて事務局側で展示する。

(4) 出展に係る補助対象について

以下については、令和5年度国産乳製品等競争力強化対策事業の補助対象とする。

① 展示試食会用チーズ（のみ）の送料

チーズ以外のナイフやパンフレット等が入っている場合は対象外とする。

② 出展者への旅費等

展示ブースを設置される場合（(3) ①）は、中央酪農会議の規程により旅費（各工房につき1名分）を支給いたします。

※詳細に関しては9ページ「コンテストへの出品及び展示試食会への出展について」及び別紙「第14回 ALL JAPAN ナチュラルチーズコンテスト「展示試食会」出展に係る旅費に関するご案内」を参照のこと。

15. その他

今回受賞したチーズ（20アイテム）は、2024年3月に開催されるWorld Championship Cheese Contestへ出品する権利が与えられる予定。ただし、出品できるチーズは、条件があり、海外チーズコンテストへの出品については、NPO法人チーズプロフェッショナル協会が「令和5年度国産乳製品等競争力強化対策事業（国産チーズ競争力強化支援対策事業）」を活用して実施される予定。詳細については、NPO法人チーズプロフェッショナル協会から連絡される予定。